

Service

3R

Webオークション

収益向上

リース満了物件の一連処理をWeb化

やまもと としはる

山本 敏晴

NTTファイナンス

NTTファイナンスでは、リース満了物件の売却・処分にかかわる業務の効率化と売却利益の向上、またリユース率向上による環境保護へ貢献するため、Webシステムによる「SR-MITTS（エスアールミッツ）」を開発し、本年9月3日より運用を開始しました。

システム開発の背景

リース満了物件は、リースユーザーより物件の返還を受けた後、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の観点から、中古品買取業者への有価売却を推進しています。

システム化以前は、メールやFAXで複数買取業者へ個別に買取価格査

定依頼を行い、その回答を比較検討して、売却先を決定していました。売却先決定後、その該当買取業者へ書面により物件の引取依頼を行い、物件引取後の完了報告についても書面による提示となっており、書類管理による業務の煩雑さ、進捗状況がすぐに把握できないなど、さまざまな課題を抱えていました。

システムの名称

これらの課題解決を図るべく、システム化を目指し、構想から開発・リリースまで約2年間を費やしました。その完成したシステム名に「SR-MITTS」という名称を付けました。「S」はセール、「R」は3Rの頭

文字、「MITTS」は3Rの3（＝みつ）とし、3Rの実践による環境保護への貢献を意味しています。

システムの特長

図1のようにリース満了物件のWebへの掲載からオークション開催、落札先への引取依頼、落札先からの引取結果登録の受領まで、一連の業務をすべてSR-MITTSを通して運用・管理を行うことができます。取りわけ以下の点が主な特長です。

(1) オークション方式によって複数の買取業者が入札可能

当社の基幹システムである「全社情報システム」よりリース満了物件データをSR-MITTSへインポートし、Web上に売却対象物件を掲載します（図2）。あらかじめWebへのアクセスを許可した買取業者が随時入札を行い、最高額入札業者を落札として自動判定します。よって、参加する買取業者数が増えても業務上支障が生じることはありません。

(2) 一連業務のWeb化

落札買取業者への引取依頼、物件引取後の完了報告から全社情報システムへの結果登録業務まで、一連のリース満了物件の処理業務がWeb上

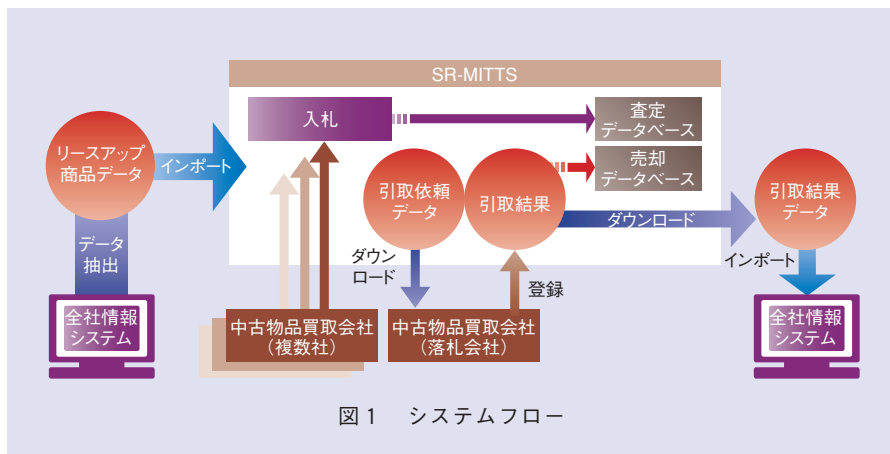


図1 システムフロー

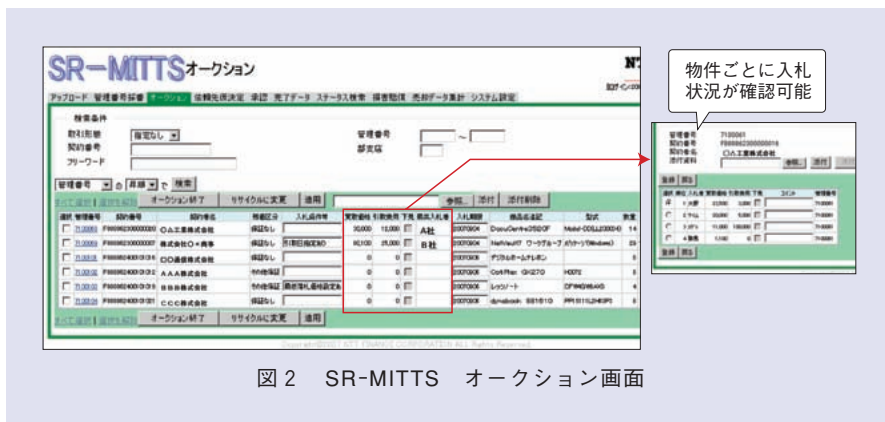


図2 SR-MITTS オークション画面

で行うことができます。また、月次の売却代金請求額などの把握も容易にできます。

(3) 入札価格・売却価格等のデータ蓄積、分析が可能

各種物件の入札価格の推移が把握できます。これにより、今後満了予定である物件を売却することによる予想収益などの把握が可能となり、収支計画等の根拠に役立てることが可能となります。

システム化による効果

(1) リユース率向上と環境保護への貢献

近年の環境問題に対する企業の姿勢、貢献というもの重要視されていますが、中でも産業廃棄物の削減に関しては、取りわけリース会社に課せられた重要な課題となっています。当社のシステムは、より多くの買取業者の参加を可能とし、以前は売却できずに廃棄処分していた物件が売却可能となり、リユース率向上を図ることができます。

(2) 収益の向上

システム導入によって、複数の買取業者によるオークションがWeb上で自動で実施されることから、売却価格の高額化が図られます。また、SR-MITTSの中では、入札締切後に、入札先に最高入札額を自動開示する機能があり、買取事業者は次回同等

物件の入札があった場合、この価格を参考として入札するので、落札するためには入札価格をアップする必要から、入札価格の増額が図られます。

(3) 業務の効率化

システム化以前は、手作業による落札先選定や社内稟議書の作成など稼働がかかっていましたが、システム化により、Web上にデータを掲載し、落札先を自動決定したうえで、社内稟議も電子決裁化したことで、業務の効率化が図られました。

また、落札買取業者からの引取結果・完了報告も各該当買取業者から直接Web上に登録し、その登録データを全社情報システムへ読み込ませることが可能となったことから、全社情報システムへの結果投入業務を省略することができました。これらの効率化により、ユーザからの終了回答から引取結果の全社情報システムへの反映までの期間が短縮され、コスト削減等さまざまな面で効果を得ることができました。

今後の展開

本システムは当社のリース満了物件の一連業務の効率化を念頭において構築しましたが、このシステムを用い、以下の新たな展開を考えています。

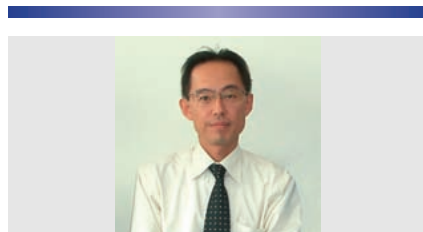
(1) 「資産買取サービス」のシステム化

現在、リース満了物件のノウハウ

を活用し、リースユーザが自社で保有する中古資産を当社で買い取る「資産買取サービス」を提供しています。今回のシステム化を機に、当社のリース満了物件だけでなく、ユーザの資産を掲載し、より多くの買取業者へのオークションを実施することが可能となります。この結果、ユーザへ提示する当社の買取価格の高額化が図られ、多種多様な物件の有価売却が可能となり、リースユーザに課せられた産業廃棄物の削減についてもお役に立つことができると考えています。

(2) 他リース会社向けリース満了物件業務請負

資産買取サービスと同様の仕組みで、当社と同業であるリース会社の処分業務を代行することが可能となります。システムに掲載する情報をいただければ、当社リース満了物件と同様の課程でオークションから買取業者の引取結果までをシステムで管理し、引取結果をデータで提示することが可能であり、リース会社の一連の業務の大部分を当社にて請け負うことが可能です。また、各種物件の売却データ等の開示も可能です。



山本 敏晴

不要資産の売却をお考えの会社がありましたらお問い合わせください。

◆問い合わせ先

NTTファイナンス
 営業企画部 資産管理担当
 TEL 03-5445-5477
 FAX 03-5444-5773
 E-mail kaitori@ntt-finance.co.jp